

白川町森林組合

第22号

発行日：平成27年8月
 発行：白川町森林組合
 住所：加茂郡白川町三川1385-1
 TEL：(0574) 72-1077
 FAX：(0574) 72-2531
 E-mail gst-sin@estate.ocn.ne.jp
 HP <http://www.s-shirakawa.or.jp/>
 ホームページ公開中です!



5月3日(日) 白川町林業センター周辺にて『第1回 林業まつり』を開催しました。
 当日は、晴天に恵まれ、高性能林業機械の展示、子供向け木工教室、三重県漁業協同組合
 連合会からの海産物展示即売会と各種バザーコーナーなど大盛況の一日となりました。



◆ 組合の状況 ◆

(H27.5.23現在)

組合員と出資金	組合員数		出資口数		出資金
	2,031名		110,051口		55,025,500円
総代数	白川地区	佐見地区	蘇原地区	黒川地区	合計
	62名	38名	50名	50名	200名

第44回 白川町森林組合通常総代会開催

5月23日午前10時より、第44回白川町森林組合通常総代会を白川町林業センターで開催しました。総代定数200名のところ、本人出席54名・委任出席51名の合計105名の出席をいただき、今井 良博 組合長の挨拶の後、議長には、白川地区の 今井 靖喜 氏 が選任され議事の審議に入りました。

提出議案

第1号議案 平成26年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について

第2号議案 平成27年度事業計画の設定について

第3号議案 平成27年度手数料率及び諸経費の料率の決定について

第4号議案 平成27年度借入金の最高限度の決定について

第5号議案 一組合員に対する貸付金並びに貸付利率の最高限度及び債務保証の最高限度決定について

第6号議案 平成27年度役員報酬の決定について

第7号議案 平成27年度預け金の取引先金融機関の決定について

第8号議案 森林組合定款の一部改正について

提出された議案すべてが、原案どおり可決されました。



今井良博 組合長 挨拶



議案審議の様子

◆ ご臨席いただいた来賓の皆様 ◆

白川町長	横家敏昭様	可茂農林事務所 所長	田口和也様
前衆議院議員	藤井孝男様	白川町役場 農林課長	伊佐治 優様
衆議院議員	今井雅人様	岐阜県森林組合連合会 理事	川邊 武様
参議院議員	渡辺猛之様	東濃ヒノキ白川市場(協) 理事長	加藤一昭様
白川町議会議長	今井昌平様	東濃ひのき製品流通(協) 理事長	杉山計弘様
白川町産業教育 常任委員長	服部圭子様	東濃ひのきと白川の家 建築協同組合 理事長	鈴木義晴様

貸借対照表

平成27年3月31日 (単位:円)

科目	内訳	小計	合計	科目	内訳	小計	合計
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産				流動負債			
1 現金		31,202		1 買掛金		771,492	
2 預金		162,210,066		2 未払金		20,073,706	
3 売掛金	813,056			3 未払消費税		2,790,300	
貸倒引当金	<u>16,420</u>	796,636		4 未払法人税等		5,574,900	
4 未収金	94,103,585			5 諸預り金		62,490,071	
貸倒引当金	<u>442,565</u>	93,661,020		6 仮受金		0	
5 立替金		248,724		7 1年以内返済リース債務		<u>318,780</u>	
6 棚卸資産		3,236,135		流動負債合計			92,019,249
7 仮払金		1,820,549		固定負債			
流動資産合計			262,004,332	1 リース債務		332,640	
固定資産				2 退職給付引当金		46,001,923	
有形固定資産				その他			
1 建物	17,882,530			農林漁業資金借入金		<u>364,882</u>	
減価償却累計数	<u>16,449,438</u>	1,433,092		固定負債合計			46,699,445
2 構築物	1,340,000			負債合計			138,718,694
減価償却累計数	<u>1,339,999</u>	1					
3 機械装置	34,782,708			(純資産の部)			
減価償却累計数	<u>33,783,595</u>	999,113		組合員資本金			
4 車輛運搬具	4,825,332			1 出資金		55,025,500	
減価償却累計数	<u>4,799,474</u>	25,858		2 利益剰余金			
5 工器具備品	2,584,646			法定準備金		34,521,618	
減価償却累計数	<u>2,584,640</u>	6		その他の利益剰余金			
6 リース資産	1,188,000			任意積立金			
減価償却累計数	<u>633,600</u>	554,400		(損失補てん積立金)		52,166,302	
7 土地		<u>12,720,200</u>		当期末処分剰余金			
有形固定資産合計		15,732,670		当期剰余金	7,379,092		
無形固定資産				前期繰越剰余金	2,908,321		
無形固定資産合計	0			積立金取崩金	0	<u>10,287,413</u>	
外部出資その他の資産				3 資本準備金		<u>486,895</u>	
外部出資				組合員資本合計			152,487,728
1 系統出資資金		7,750,000		純資産合計			152,487,728
2 系統外出資資産		5,300,000					
その他の資産				負債・資本合計			291,206,422
1 農林漁業資金貸付金	364,882	<u>362,430</u>					
貸倒引当金	<u>2,452</u>	56,990					
2 預託金		<u>56,990</u>					
その他の固定資産合計		419,420					
固定資産合計			<u>29,202,090</u>				
資産合計			<u>291,206,422</u>				

損 益 計 算 書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで（単位：円）

科目	小計	合計	事業区分				
			計	指導	販売	加工	森林整備
I 事業総損益							
1 事業総収益	188,821,468		188,821,468	1,000,000	50,389,509	2,780,754	134,651,205
2 事業総費用	<u>148,032,972</u>		<u>148,032,972</u>	<u>4,135,164</u>	<u>40,759,779</u>	<u>1,863,228</u>	<u>101,274,801</u>
事業総利益		40,788,496	40,788,496	△ 3,135,164	9,629,730	917,526	33,376,404
II 事業損益							
1 人件費	15,000,737		15,000,737	450,022	7,500,368	300,014	6,750,333
2 旅費・交通費	83,283		83,283	8,328	3,331	6,662	64,962
3 事務費	621,185		621,185	37,271	31,059	18,635	534,220
4 業務費	1,077,837		1,077,837	53,891	10,778	10,778	1,002,390
5 諸税負担金	1,132,716		1,132,716	56,635	22,654	45,308	1,008,119
6 施設費	2,599,435		2,599,435	259,943	129,971	207,954	2,001,567
7 雑費	12,019		12,019	0	0	0	12,019
事業管理費計		<u>20,527,212</u>	<u>20,527,212</u>	<u>866,090</u>	<u>7,698,161</u>	<u>589,351</u>	<u>11,373,610</u>
事業利益		20,261,284	20,261,284	△ 4,001,254	1,931,569	328,175	22,002,794
III 経常損益							
1 事業外収益	1,698,870		1,698,870				
2 事業外費用	1,915,862		<u>1,915,862</u>				
事業外損益		<u>△ 216,992</u>	<u>△ 216,992</u>				
経常利益		20,044,292	20,044,292				
IV 特別損益							
1 特別利益	763		763				
2 特別損失	<u>7,091,063</u>		<u>7,091,063</u>				
特別損益		<u>△ 7,090,300</u>	△ 7,090,300				
税引前当期利益		12,953,992	12,953,992				
法人税及び住民税、事業税		<u>5,574,900</u>	<u>5,574,900</u>				
当期剰余金		<u>7,379,092</u>	<u>7,379,092</u>				
前期繰越剰余金		<u>2,908,321</u>	<u>2,908,321</u>				
当期末処分剰余金		<u>10,287,413</u>	<u>10,287,413</u>				

平成27年度 事業計画

昨年は、御岳山噴火、集中豪雨、記録的大雪など異常気象や自然災害が頻発しました。災害は、全国どこの地域で発生してもおかしくない状況下に置かれています。森林整備に携わる一員として『災害に強い健全な森林づくり』を推進することが急務と感じます。

当組合は、『計画的な作業道開設』と『間伐事業』を中心とし森林づくりに取り組んで参ります。提案型集約化施業を中心とした森林経営計画樹立と併わせた木材安定供給体制を早期に整えます。この木材安定供給体制を整えるには、前途多難であります。それは、『森林の健全化』と『組合員皆様の要望』、『当組合としての役割』そして、経済的にも最重要な課題となります。

また、当地域において、施業条件の悪い急峻な森林に対しても放置することなく『森林環境税』を活用するなど、適期に制度を上手く活用して森林をより良い状態にして次世代へと引き継いでいきます。

森林、林業を巡る情勢は依然として厳しく、木材需要の減少や過剰供給で原木価格が低迷するなど、森林所有者の経営意欲も減衰している状況であります。組合員の皆様の経営維持・向上と白川町の林業復興を図ってまいります。

今後、より一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

◇指導部門

- 1)『森林整備に関する集落座談会』の開催を実施
- 2)施業集約化の『地区説明会』の開催を実施
- 3)組合広報誌『森林組合』の発行により、組合員との情報交換に努める
- 4)『林業労働災害防止安全対策講習会』の開催を実施
- 5)林業関係雑誌等で情報提供を実施
- 6)森林組合主催で各種イベントを開催し、森林・林業に対する意識向上を啓発する

◇販売部門

- 1)搬出間伐・間伐材全量搬出実証モデル事業の実施で事業量拡大を図る
- 2)集約化団地内のコスト削減に向けた利用間伐事業を推進する

◇加工部門

- 1)間伐材で建築材料、木製品の材料加工により需要拡大を図る

◇森林整備部門

○森林整備事業

- 1)間伐事業を軸に長期的な事業の推進を図る
- 2)搬出間伐を計画的に行える多規格作業路網の開設
- 3)森林環境直接支援事業と環境保全林整備事業を有効活用し、森林整備事業を実施する

○利用部門

- 1)森林整備地域活動支援交付金事業を有効活用し、森林調査・境界の明確化等を実施し、森林経営計画の促進を図る
- 2)病虫害防除事業の計画的な伐採処理を継続して行う

○福利厚生事業

- 1)森林国営保険、労働災害保険制度への加入促進

○購買事業

- 1)組合員の要望に応え、質の高い林業機械・資材の斡旋

○金融事業

- 1)公庫資金等融資制度の活用により、森林経営の活性化を図る

総代名簿

(平成25年5月～平成28年5月まで：3年間)

白川地区(62名)			有本			三川			黒川地区(50名)		
和泉	東和泉	◎	横井 泰明	吉田	◎	安江 正利	三川	下平	◎	額藏 和彦	
	柳島	◎	高木 俊行		◎	田口 羊一		山寄	◎	立林 綱吉	
	西和泉	◎	今井 敬貴		◎	田口 裕和			◎	渡辺 利衛	
	田代	◎	安江 定夫		◎	田口 剛			◎	渡辺 由二	
水戸野	水戸野	◎	加藤 久和	大寺	◎	青木 和由	本郷	◎	伊佐治 勝広		
		◎	杉山 秀樹		◎	細江 克己			今井 昭之		
		◎	渡辺 康由		◎	田口 伸			曾我 辰正		
		◎	今井 達也		◎	額藏 具幸			田口 外博		
中川	須崎	◎	安江 徹	小野	◎	田口 悟	上田	◎	柘植 博		
		◎	渡辺 智明		◎	田口 仁			今井 均		
		◎	今井 典博		◎	安江 重喜			安江 義文		
		◎	今井 惣平		◎	熊崎 光輝			林 成明		
河岐	本郷	◎	栗本 佳幸	久室	◎	熊崎 正則	奥新田	◎	田口 茂美		
		◎	安江 三和		◎	高木 正志			今井 利幸		
		◎	新田 邦彦		◎	安江 慶成			山口 重博		
		◎	今井 和秀		◎	熊崎 克己					
広野	若松	◎	河合 信次	成山	◎	安江 外史	中新田	◎	鈴木 甲子夫		
		◎	杉山 茂雄		◎	安江 秀人			三戸 忠夫		
		◎	東口 幸季		◎	安江 洋			藤井 守		
		◎	野尻 篤		◎	細江 滋			榎間 清吾		
白山	上宇津尾	◎	福田 喜久夫	稲田	◎	田口 文平	鱒淵	◎	中山 久司		
		◎	今井 靖喜		◎	安江 岸夫			◎	藤井 陽夫	
		◎	島崎 利春		◎	中島 克己			◎	藤井 吉郎	
		◎	田口 廣樹		◎	福田 善代助			◎	藤井 政弘	
河東	葛牧	◎	佐藤 定夫	薄野	◎	高木 義弘	中之平	◎	加藤 初彦		
		◎	額藏 武利		◎	新藤 裕			◎	鈴木 富美男	
		◎	西野 宏		◎	熊崎 森男			◎	三戸 広幸	
		◎	渡辺 利道		◎	佐藤 良美			◎	三戸 祐次	
坂ノ東	小川	◎	安江 宏喜	徳田	◎	熊崎 博文	柿反上	◎	藤井 深次		
		◎	安江 晃		◎	熊崎 善和			◎	古田 博彦	
		◎	安江 稔		◎	今井 博文			◎	田口 誠	
		◎	安江 元男		◎	今井 真二			◎	井戸 邦明	
赤河	大和(一)	◎	安江 兵吾	室山	◎	高木 初郎	柿反中	◎	田口 末満		
		◎	安江 務		◎	山口 和久			◎	三戸 茂治	
		◎	杉山 隆幸		◎	坂頭 康則			◎	額藏 政春	
		◎	山口 春雄		◎	鈴木 宮次			◎	額藏 春彦	
上佐見	有本	◎	杉山 好市	中之瀬	◎	横家 正之	中切	◎	藤井 聡		
		◎	杉山 和広		◎	額藏 修			◎	西尾 勝治	
		◎	加藤 利春		◎	鈴木 伸夫			◎	藤井 明和	
		◎	田口 充		◎	小栗 晋平			◎	鈴木 二三夫	
赤河	大和(二)	◎	今井 貞男	中切	◎	山口 重廣	日面	◎	藤井 誠		
		◎	大岩 孝広		◎	横家 博美			◎	藤井 一英	
		◎	大岩 弘幸		◎	今井 敬司			◎	藤井 康郎	
		◎	田口 輝男		◎	横家 義弘			◎	藤井 喜八	
赤河	大和(三)	◎	新田 重良	鹿折	◎	横家 兵吉	小畑	◎	藤井 一宏		
		◎	服部 千文		◎	有田 恒文			◎	小池 春遠	
		◎	小池 鋭司		◎	安江 千明			◎	藤井 助太郎	
		◎	佐藤 真二		◎	鈴木 茂樹			◎	藤井 洋巳	
赤河	大和(四)	◎	長尾 友次	中央	◎	安江 元和	下之平	◎	田口 富士弥		
		◎	長尾 正弘		◎	鈴木 伯			◎	今井 広敷	
		◎	林 憲幸		◎	山口 公貴			◎	平瀬 勇二	
		◎	田口 貞幸		◎	柘植 邦治			◎	今井 盛久	
赤河	大和(五)	◎	福田 正義	石木	◎	山口 直樹	小坂	◎	鈴木 道男		
		◎	福田 栄作		◎	鈴木 俊幸			◎	古田 重包	
		◎	長尾 勝明		◎	山口 直樹			◎	藤井 大平	
		◎	田口 一哉		◎	本田 長武			◎	安江 達廣	
赤河	大和(六)	◎	西野 節男	日向	◎	本田 久夫	下新田	◎	安江 廣紀		
		◎	西野 敏夫		◎	本田 茂美			◎	榎間 茂宏	
		◎	安江 邦生		◎	渡辺 浄彦			◎	佐伯 昭治	
		◎	安江 一弘		◎	額藏 金森			◎	榎間 明男	
赤河	大和(七)	◎	安江 治	本郷	◎	額藏 千保子	小坂	◎	榎間 甲三		
		◎	安江 正数		◎	土井 錠蔵			◎	榎間 成政	
		◎	安江 宏		◎	鷺見 彰文			◎	榎間 正子	
		◎	安江 敏夫		◎	額藏 雅			◎	榎間 鋭郎	
赤河	大和(八)	◎	安江 敏夫	小倉	◎	鈴木 一政	下新田	◎	榎間 誠		
		◎	安江 敏夫		◎	川上 陽			◎	藤井 松郎	
		◎	安江 敏夫		◎	林 久喜			◎	額藏 誠	
		◎	安江 敏夫		◎	鈴木 次			◎	額藏 誠	
赤河	大和(九)	◎	安江 敏夫	増田	◎	渡辺 秀樹	合計	◎	200名		
		◎	安江 敏夫		◎	額藏 誠			◎	連絡員	
		◎	安江 敏夫		◎	額藏 誠					
		◎	安江 敏夫		◎	額藏 誠					

◆ 役員名簿 ◆

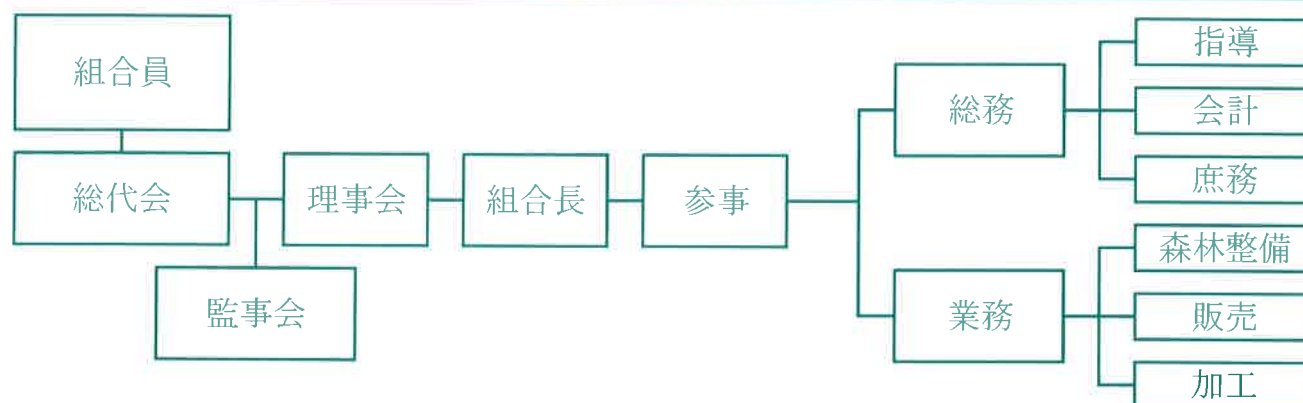
(平成25年5月から平成28年5月まで)

役名	氏名	集落	住所	役員経歴
代表理事組合長	今井 良博	上田	白川町三川3257-1	H19.5~
副組合長	今井 宣考	中川	白川町中川1335-1	H19.5~
〃	加藤 一昭	中新田	白川町黒川1232	H19.5~
理事	田口 英樹	小原二	白川町河岐1680-1	H22.5~
〃	清水 唯義	成山	白川町下佐見1683	H25.5~
〃	今井 潔志	後山	白川町赤河622	H25.5~
〃	藤井 芳昭	中央	白川町切井2165	H25.5~
〃	大岩 敏廣	葛牧	白川町河東2156-1	H25.5~
〃	熊崎 吉夫	小野	白川町上佐見2326-1	H25.5~
〃	藤井 敬之	日面	白川町黒川3085	H25.5~
代表監事	安江 充	鱒淵	白川町黒川684-3	H25.5~
監事	村雲 敏一	有本	白川町上佐見5984-1	H22.5~
〃	加藤 繁博	宇津尾	白川町白山786	H25.5~

◆ 職員体制 ◆

役職	氏名	集落	担当業務	担当地区
参事	多賀 雅博	坂ノ東	総括	-
業務係長	伊東 孝幸	広野	業務	白川・蘇原
会計(兼)業務係長	澤田 卓朗	白山	会計・業務	白川北・佐見
技術主任	藤井 博文	川辺町	現場管理・作業路管理	-
業務主任	加藤 万貴	黒川	業務	黒川
技術員	福田 明洋	河岐	現場管理・林業機械管理	-
庶務	柘植 紀子	赤河	庶務(会計補佐)	-
臨時職員	今井 達美	河東	地籍調査業務	-
森林技術者	馬場 雄吾	八百津町	現場作業・測量業務	-
森林技術者	加藤 佑基	川辺町	現場作業・測量業務	-
森林技術者	中山 晃則	黒川	現場作業・測量業務	-

◆ 組織の構成 ◆



平成27年度 森林整備に関する集落座談会を開催

平成27年度 森林整備に関する集落座談会を5日間、各地区9会場にて開催しました。
可茂農林事務所(林業課)・白川町役場(農林課)より出席いただき、各種事業推進を行いました。

【内容】

- 1) 平成26年度 事業実績報告について(貸借対照表・損益計算書)
- 2) 平成27年度 事業計画について
- 3) 受託事業(間伐・作業道)推進について
- 4) 各種事業の内容と制度概要説明について
- 5) 質疑・意見交換

開催月日	地区	会場	時間	出席人数
平成27年7月2日	白川	白川町民会館 3F 会議室	13:30～	13名
	白川北	白川北ふれあいセンター	19:30～	29名
平成27年7月3日	佐見	佐見ふれあいセンター	13:30～	18名
		佐見ふれあいセンター	19:30～	15名
平成27年7月6日	蘇原	切井体育館 2F 会議室	13:30～	11名
		蘇原ふれあいセンター	19:30～	13名
平成27年7月7日	黒川	黒川ふれあいセンター	13:30～	14名
		黒川ふれあいセンター	19:30～	12名
平成27年7月9日	全地区	白川町林業センター	19:30～	23名
合計		9会場		148名



(白川北ふれあいセンター)



(白川町林業センター)

【意見内容の一部】

- ・若い世代に関心がもてる林業、山にするために何をすれば良いか。
- ・部落の常会等で、山林についてもっと話し合いの場を持つ必要がある。
- ・山林の手入れのためには、もっと作業道が必要である。
- ・今こそ杭打ちと境界明確化を強力に行わないといけない。

【組合からの回答】

- ・近い将来、境界不明瞭となる山林をどうするか。そして、山林の管理をどうしていくのかというご意見が多くありました。当組合として、この問題の解決方法は、施業の集約化(山林の団地化)をすることで、少しでも問題が解決できると考え、今後も取り組んで参ります。
- これから組合員皆様のより一層のご理解、ご協力いただけるようお願いいたします。

【海山交流事業】 白森仲人プロジェクト

山(Mountain)は、海(Sea)の恋人(longing)であり、お互いを求め合う存在です。
そして、その二人を繋ぐ川(River)は、仲人(Matchmaker)であります。
このプロジェクトは、それぞれの頭文字から『白森仲人プロジェクト』と名付けました。

テーマ【山と海は、恋人、そしてそれを繋ぐ川は、仲人】

毎年、白川町の笹平高原地内で、三重県漁業協同組合連合会を中心として、『森・川・海未来へ繋ぐ森林造成運動』が開催され、森林の手入れをしていただいています。

海では、山から川を経由して、海へ流失するゴミで困っていると聞き、山から海を守るため、小規模な活動ではありますが、森林組合として三重県漁業協同組合連合会及び漁業関係者の皆様への恩返しできればと考え、ゴミ拾い清掃活動を企画しました。

下記のとおり、参加者を募集しますので、平成27年8月31日までに是非ご応募ください。

記

- 開催日 : 平成27年10月17日(土) 【雨天決行】
活動内容 : 海岸ゴミ拾い清掃活動 【三重県内海岸にて】
参加資格 : 森林組合総代、森林組合員 【同一世帯家族も参加可】
参加費用 : 3,000円/1人当たり 【当日現金にて集金】
申込方法 : 別紙チラシにて申込み 【先着順 定員90名】

当日は、バス2台が各地区のふれあいセンター経由にて現地へ向かいます。

午前中に清掃活動を行い、途中昼食後に『三重県内海産物店でショッピング』を予定しています。

その後、岐阜県南濃町にて『みかん狩り』を行い、帰路となります。

総代・役員交代について

現在の総代、役員の任期が、平成25年5月から平成28年5月までとなっています。
任期満了は、第45回通常総代会をもって新旧交代となります。

新たな総代、役員の任期は、平成28年5月から平成31年5月です。

来年3月に地区総代会の開催を予定しています。
ご協力をお願いいたします。

- (1) 組合員が亡くなられた場合
- (2) 譲渡された場合
- (3) 住所を変更された場合

森林組合員名義変更は次の場合、手続きが必要となりますので、該当される方は当組合事務所にて、お手続きいただけますようお願い致します。

組合員名義変更手続きを

各種特別教育、安全教育等について、受講されたい方は、ご連絡ください。
【特別教育: 伐木チェーンソー】【安全教育等: 刈払機取扱者】 など

木材市況情報(平成27年6月30日現在) 東濃ヒノキ白川市場(協)

(㎡単価)

	ヒノキ	スギ	マツ
高 値	65,000	34,000	17,000
安 値	4,500	4,500	6,000
平 均	15,221	10,681	6,127

システム単価

ヒノキ 3.0m			ヒノキ 4.0m			ヒノキ 6.0m			-		
末口径	直材	小曲材	末口径	直材	小曲材	末口径	直材	小曲材	末口径	直材	小曲材
14cm	15,000	5,000	14cm	15,000	10,000	14cm	-	-	14cm	-	-
16cm	17,000	7,000	16cm	17,500	10,000	16cm	20,000	-	16cm	-	-
18cm	17,500	7,000	18cm	18,000	10,000	18cm	30,500	21,000	18cm	-	-
20cm	16,000	10,000	20cm	15,000	13,000	20cm	28,300	21,000	20cm	-	-
22cm	15,000	10,000	22cm	15,000	13,000	22cm	26,300	-	22cm	-	-
24~26cm	14,000	10,000	24~26cm	13,000	12,000	24~26cm	25,000	-	24~26cm	-	-
28cm上	18,000	10,000	28cm上	18,000	14,000	28cm上	25,000	-	28cm上	-	-

スギ 3.0m		スギ 4.0m		スギ 5.0m		スギ 6.0m	
末口径	直材	末口径	直材	末口径	直材	末口径	直材
12~13cm	12,000	12~13cm	11,000	12~13cm	15,000	12~13cm	16,000
14cm	8,000	14cm	11,000	14cm	8,000	14cm	8,000
16cm	8,000	16cm	11,000	16cm	8,000	16cm	8,000
18cm	12,000	18cm	12,000	18cm	13,000	18cm	13,000
20cm	12,000	20cm	10,000	20cm	13,000	20cm	13,000
22cm	12,000	22cm	10,000	22cm	13,000	22cm	12,000
24cm上	10,000	24cm上	10,000	24cm上	13,000	24cm上	13,000

1㎡(立米)とは?

例①

末口14cm 長さ4.0mで、約12本となります。

例②

末口20cm 長さ3.0mで、約 8本となります。

ヒノキ 小径木 3.0m		ヒノキ 小径木 4.0m		スギ 小径木 4.0m	
8~11cm	8,000	8~12cm	8,000	8~13cm	8,000
12~13cm	8,000	12~14cm	8,000	12~15cm	8,000

パルプ材	
2.0~3.0m	4,500
4.0m	3,000

ヒノキ合板 2.0m		ヒノキ合板 3.0m		ヒノキ合板 4.0m		スギ合板 2.0m		スギ合板 4.0m	
16~18cm	6,000	14~16cm	5,000	14~18cm	7,000	14~18cm	5,000	14~16cm	5,000
20cm上	1,000	18cm上	7,000	20cm上	10,000	18cm上	5,000	18cm上	8,000

【概況】

- ・ヒノキ3.0m、4.0m、6.0mの価格は、横ばいであり、品薄状態です。
- ・特に4.0m土台取り、6.0m通し柱丸太が不足しています。
- ・ヒノキ・スギともに3.0mよりも4.0mの方が高値取引で需要もあります。
- ・パルプ材は、4.0mよりも2.0~3.0mの方が高値取引です。